

京都 都 旅

ふ
ら
り

京都府観光
パンフレット



- 祭／花
- 古寺の閑雅
- 千年の雅
- 悠久の美を堪能する
- はじめりは海
- 海の京都を訪ねて
- 水と緑の里山
- ふるさと風景に憩う



● 京都・花灯路

露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」で京都・東山と嵐山界隈の街路を彩るライトアップイベント。嵐山花灯路[12月]と東山花灯路[3月]があります。



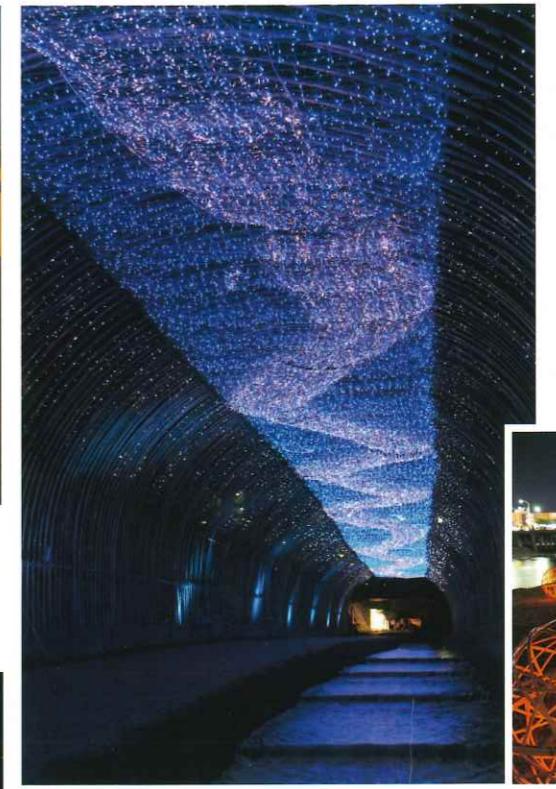
● 美山かやぶきの里 雪灯廊

南丹市美山町には、今も数多くのかやぶき屋根の民家が残っています。「美山かやぶきの里」では冬場に雪が積もったかやぶきの民家をライトアップして、幻想的な山里の冬の夜の風景を照らし出します。[1月～2月]



● かぐやの夕べ

向日市の「竹の径」から京都市洛西竹林公園までの竹林を竹筒 植物園自慢の樹木や花壇が約10万球のLEDで幻想的に浮か 城陽市総合運動公園レクリエーションゾーン一帯がイルミ



● 京の七夕

全国から様々な願いを集め、天に届ける京都ならではの現代版・七夕祭。堀川[押小路一今出川]と鴨川[御池一四条間]の2会場をメインに、竹と光を使った様々なイベントが開催されます。[8月]



● 城下町宮津七万石和火 -やわらび-

約1万個の手作り灯籠で街がライトアップされる街歩きイベント。郷土芸能や演奏会も開催され、やわらかな光に照らされた夜の町を散策しながら、古き城下町の歴史に触れることができます。[10月]



● 植物園イルミネーション

植物園自慢の樹木や花壇が約10万球のLEDで幻想的に浮か 城陽市総合運動公園レクリエーションゾーン一帯がイルミ



● 光のページェント～TWINKLE JOY～

び上がり、あわせて観温室が特別に夜間開室されます。[12月] ネーションとシンボルツリーで美しく彩られます。[12月]

新
京都の
幻
夜
風物詩

茶摘みシーズンを迎え、稜線まで広がる茶葉の緑がいよいよ鮮やかに。

ようこそ、 京都へ。

日本海に面した北部エリアから、茶畠がのどかに広がる南部エリアまで、南北にのびる京都府は彩り豊かな最高の旅舞台。

心をゆさぶる海・山・里の風景、古代史に隠された歴史ロマン、洗練された千年の伝統美、豊かな自然が育む山海の美味、その恵みと共に息づいてきた暮らし……。京都府は日本の美しさをギュッと凝縮した場所。さあ、京都へ。
もう一度、日本に出会う旅へ。

便利に！

アクセスも、
ますます、



はじめりは海

～海の京都を訪ねて～

北部
エリア

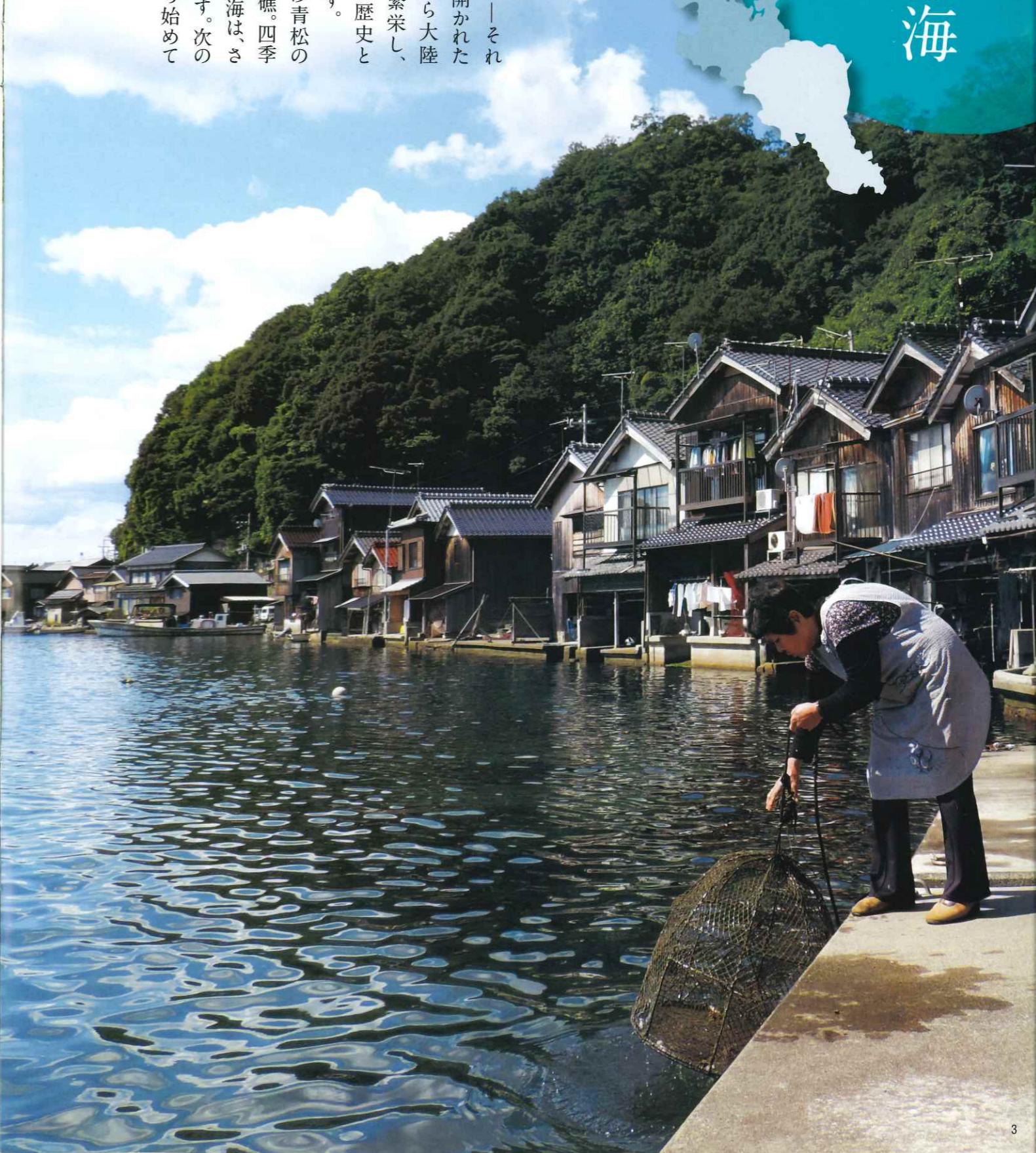
伊根浦舟屋群 [伊根町]

海へせり出るように立ち並ぶ民家。海との暮らしを垣間見る独特的景観。

「もう一つの京都」——それは、日本海に向かつて開かれた「海の京都」。古代から大陸との交流窓口として繁栄し、神話の舞台にもなった歴史とロマンに満ちた地域です。

さざ波が寄せる白砂青松の

浜辺、荒波が碎ける岩礁。四季折々の空を映す京都の海は、さまざまに表情を変えます。次の旅は、「海の京都」から始めてみませんか。



古代ロマン 眠る海の国

海の京都は、古代のロマンがあふれる歴史上の記憶がひつそりと息づいています。

古く「風土記」には、丹後の地で伊弉諾尊と伊弉冉尊が天と地を行き来した話や、浦島や羽衣の伝説があり、まるでタイムマシンや宇宙人さえ連想させます。

丹後は、古代から大陸や日本各地と活発な交流を続けてきました。丹後に残る弥生時代の王墓や数々の出土品は、海を舞台に活躍した丹後の人々が、独自の文化圏を形成し、繁栄していくことを物語ります。また、海上に面して築かれた日本海側最大の前方後円墳、網野銚子山古墳などが、海の平安を祈るかのように、今も静かに姿を留めています。

こうした古代ロマンが残る一方で、海の京都には歴史遺産も数多く残っています。明智光秀ら戦国武将が築いた城跡や明治に発展した織維業の隆盛を伝える近代建築、海軍ゆかりの赤れんが建造物からはノスタルジックな雰囲気を味わうことができます。

舞鶴赤れんがパーク [舞鶴市]



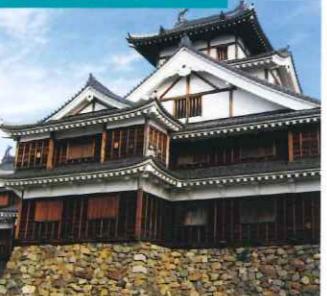
歴史的建造物である赤れんが倉庫群。カフェや展示施設に再生され、舞鶴のシンボルになります。

あやべゲンゼスクエア [綾部市]



綾部に創業したグンゼの歴史を紹介。特産品販売やバラ園など、綾部の定番スポット。

福知山城 [福知山市]



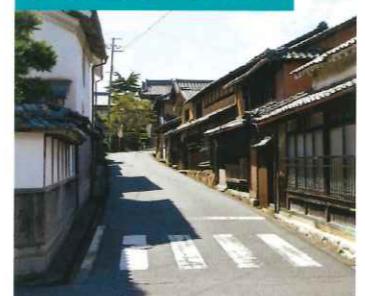
明智光秀が築城。天守閣からは抜群の眺望が味わえ、転用石など珍しい遺構も見所。

この籠神社 [宮津市]



奥の宮にパワースポットとして知られる真名井神社があり、荘厳な雰囲気に包まれています。

ちりめん街 [与謝野町]



ちりめん縮緼産業の一大拠点だった加悦の旧街道。当時の商家、洋館などに近代の情緒が漂います。

この逸品

【海の京都の地酒】



良質な水と米が揃う海の京都には多くの酒蔵があり、個性豊かな銘柄が楽しめます。

【丹後とり貝 (6月頃)】



舞鶴湾や宮津湾で稚貝から育てられた大型とり貝で、京のブランド産品の一つ。肉厚で、歯応えが良く、独特の甘みがある高級食材です。

水と緑の里山

ふるさと風景に憩う



美山かやぶきの里 [南丹市]

若狭街道沿いに広がる茅葺き民家の集落は、日本の農村の原風景。

緑豊かな 水源の地へ

京都を南北に分ける分水嶺がここに位置し、京都丹波の溪流はやがて大きな奔流となり、南は淀川となって大阪湾へ、北は由良川となつて日本海に注ぎ込みます。

懐の深い山々とその山裾にある里山、清らかな水の流れとその流域に広がる田畠。そこに暮らす人々の生活は、豊かな自然の恵みをたっぷりと享受しながら連綿と続いてきました。

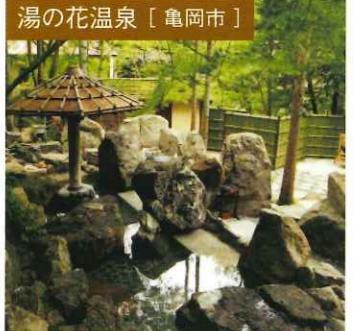
丹波の山々から切り出された丸太は、大堰川(桂川)の水運で京の都に運ばれ、京都御苑に接する目抜き通り「丸太町通」の名前になつたとも言われています。里山で採れる秋の味覚・マツタケは、古くから「日本一」の折り紙付きです。また、食通に人気の京野菜の多くも、実はこの地域が主産地なのです。

芦生原生林 [南丹市]



南丹市の美山川源流にある原生林で、動植物などの生態が豊富で訪れるハイカーが多い。
(※利用には許可が必要)

湯の花温泉 [亀岡市]



かつて戦国武将たちが刀傷を癒やしたという古湯。山里の風情が人気の温泉郷です。

嵯峨野トロッコ列車 [亀岡市・京都市]



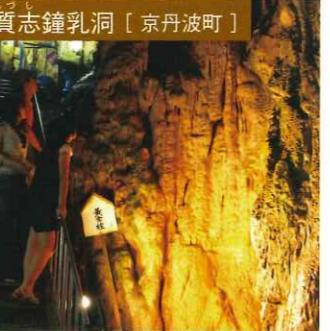
亀岡と京都・嵯峨野を結び、自然豊かな保津川渓谷をトコト走る観光列車。

保津川下り [亀岡市・京都市]



亀岡から京都・嵐山まで約16kmの溪流を約2時間で下るスリル満点の舟下りです。

質志鐘乳洞 [京丹波町]



総延長52.5mの京都府唯一の鍾乳洞。アウトドア施設もあり、夏のレジャーに人気。

るり渓 [南丹市]



標高500mの高原を流れる全長4kmの渓谷に沿って散策。清流と緑を満喫できます。

幾重にも峰が連なる山々と清冽せいけいれいな溪流。京都の中央部に位置し、水と緑の眺望が広がる丹波地域は、まさに「京都のふるさと」です。

そこで暮らしは、古くから山裾に広がる里山や清らかな川の流れと密接に結びついてきました。かやぶき屋根の民家が、今も軒を連ねる集落があります。山里にしかない、のどかで懐かしい光景にひと時、心を休めてみませんか。



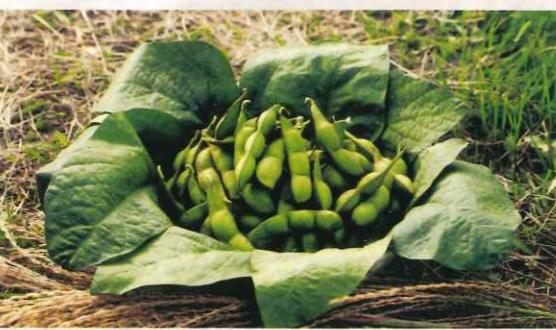
この逸品

【ジビエ料理】



野生の鳥獣を調理した料理。シカやイノシシなど、きちんと処理されているのでクセや臭みもなく、ヘルシーなことでも注目を集めています。

【紫ずきん】



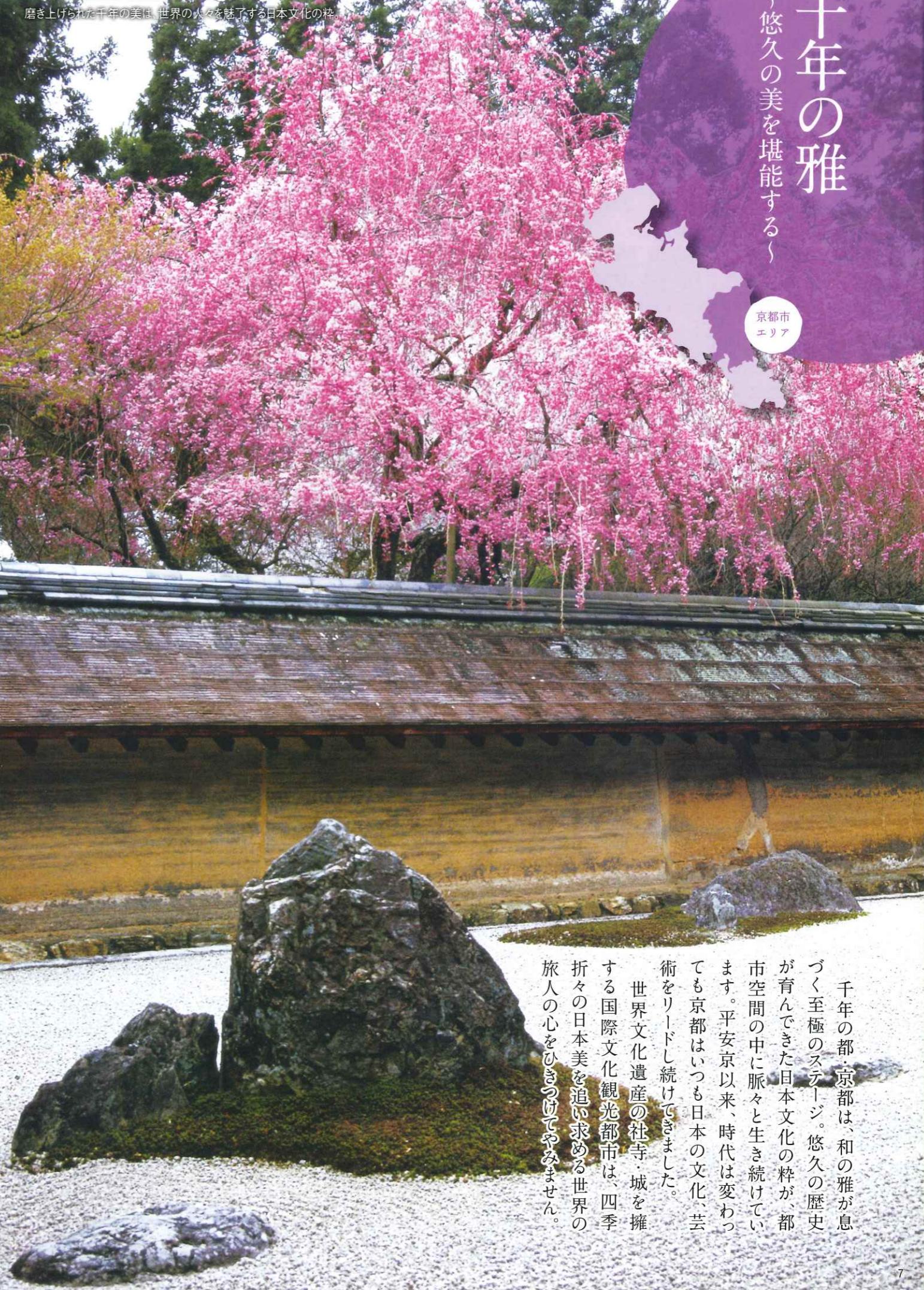
黒大豆の枝豆で、京のブランド产品の一つ。粒が大きくてコクがあり、甘みもたっぷり。出回るのは9月中旬から10月下旬まで。

千年の雅

悠久の美を堪能する

京都市
エリア

龍安寺 [右京区]



心酔わせる 和文化の極

美しい自然が移ろう京都の四季の変化は、そこに暮らす人々の豊かな感性を育み、衣食住を中心とする多彩な文化、芸術を生み出してきました。

葵祭が再現する王朝文化の雅、日本人の精神文化の礎となつた鎌倉・室町期のわび・さび。江戸時代には公家、武家と町衆文化が融合して、京都を舞台に日本文化が成熟を遂げています。

その時代背景の中で築かれた上賀茂・下鴨神社、西本願寺、龍安寺などの社寺や二条城など十指に余る世界文化遺産は、京都が日本の文化首都であるとの証でもあります。

また、西陣織や京友禅、京焼・清水焼などの伝統産業、織細優美な京料理や京菓子たちが風趣を愛する京の暮らしを演出します。

嵐山 [右京区・西京区]



春は桜、秋は紅葉に彩られる渡月橋。平安貴族にも愛された京都屈指の観光名所。

世界文化遺産(上賀茂神社)



古都京都の世界文化遺産として登録されている社寺や城が多数。悠久の歴史を体験。

伏見の酒蔵 [伏見区]



日本を代表する酒どころ・伏見は、酒蔵の景観と幕末維新ゆかりの観光スポットが人気。

府立植物園 [左京区]



大正13[1924]年に開園。広大な敷地に日本の森植物生態園、観覧温室などがあります。

京都文化博物館 [中京区]



京都の歴史と文化を紹介する総合文化施設。赤レンガの別館は建物自体が重要文化財。

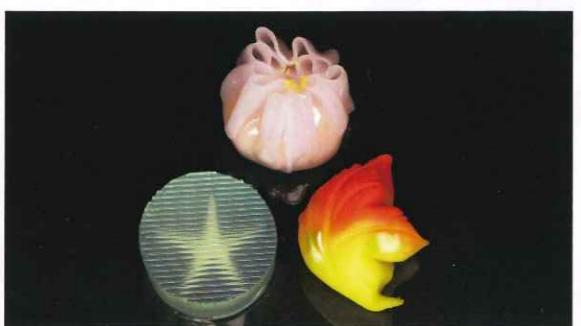
西陣織会館 [上京区]



きものショーの上演や貴重な史料展示や体験など西陣織の魅力を伝える総合施設。

この逸品

【京菓子】



うつろう四季の風情を繊細可憐に表現する京菓子。季節や行事ごとに食べるものもあり、京の暮らしの中に根付いている食文化です。

【京料理】



ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」。和食文化の頂点ともいえる京料理は、素材、味付けから調理法、盛りつけ、器にまで繊細な心配りが施されています。

千年の都・京都は、和の雅がづく至極のステージ。悠久の歴史が育んできた日本文化の粹が、都市空間の中に脈々と生き続けています。平安京以来、時代は変わつても京都はいつも日本の文化、芸術をリードし続けてきました。世界文化遺産の社寺・城を擁する国際文化観光都市は、四季折々の日本美を追い求める世界の旅人の心をひきつけてやみません。

古寺の閑雅

祈りの道をゆく

浄瑠璃寺の阿弥陀如来坐像 [木津川市]

平安時代に広まつた阿弥陀信仰を今に伝える、国宝の九体仏。

南都へ続く歴史回廊

みかの原わきて流るる泉川
いう見きとてか恋しかるらむ

小倉百人一首で知られるこの歌の「泉川」とは、山城の豊かな平野を滔々と流れる木津川のこと。山城地域には、さらに宇治川・桂川の流れも集まり、肥沃な土壌を形成してきました。

風光明媚な南山城は、貴族たちのあこがれの聖地。奈良時代には木津川沿いに恭仁宮が置かれ、平安時代中期に隆盛を極めた藤原頼通は、宇治川沿いに世界文化遺産・平等院鳳凰堂を建立し、この世に極楽淨土を再現しようとしました。山城地域は古都・奈良と京都を結び、天平、奈良、平安、各時代の国宝仏が点在する、まさに歴史回廊。

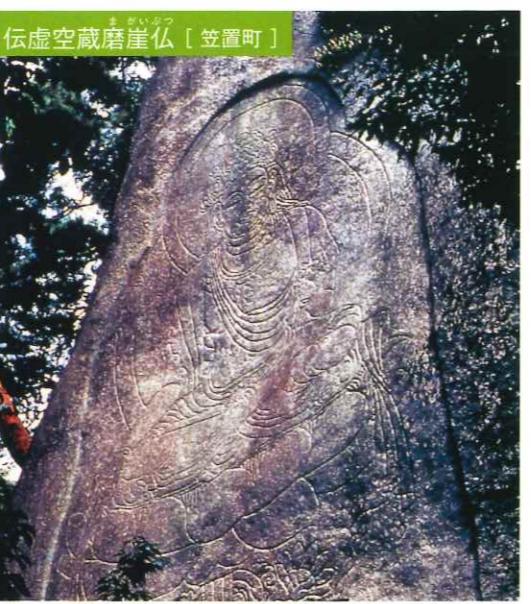
また、山地や丘陵などの起伏に富んだ地形が生み出す独自の気候風土は、タケノコや宇治茶など全国的なブランド産品を育てています。800年の歴史を持つ宇治茶は、高級茶の代名詞となっています。

平等院(世界文化遺産) [宇治市]



平安時代の藤原氏ゆかりの寺院で、鳳凰堂の端正な姿が印象的。改修により鮮やかな姿に。

伝虚空蔵磨崖仏 [笠置町]



山中の岩壁に彫られた巨大な磨崖仏が圧巻。



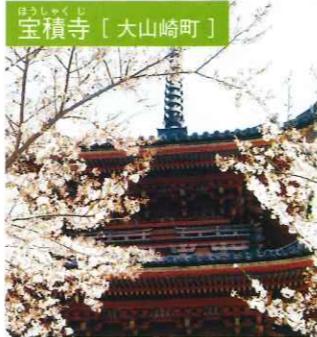
室町時代の禅僧・一休宗純ゆかりの寺院。狩野探幽の襖絵や名勝庭園などが見どころ。



平安時代、王城鎮護のために創建され、「徒然草」にも登場する古社。日本三社の一つ。



タケノコ産地の竹林に整備された小道で、木漏れ日と風を楽しむ「癒しの散策路」。



天王山中腹に位置し、しばしば歴史の舞台となってきた古寺。

この逸品

【抹茶スイーツ】



伝統の宇治抹茶を使った、苦みと甘みがベストマッチしたちょっと大人のスイーツ。外国からの観光客にも大人気です。

【古老柿】



「鶴の子柿」という小ぶりの渋柿を使った伝統の甘味。宇治田原町の冬の風物詩で、お茶受けにぴったりです。

けいはんな記念公園 [精華町]



関西文化学術研究都市の中にあり、広大な芝生広場や日本庭園などが整備された都市公園です。



京都府南部に位置する山城地域。古都・奈良と京都を結ぶ歴史文化軸に沿って、南都仏教の影響を色濃く受けた古寺が点在し、自然が育む宇治茶などの全国に誇るブランド特産物に恵まれ、関西文化学術研究都市など特色あるまちづくりも進んでいます。

また、桂川・宇治川・木津川の三河川と丘陵、山地に囲まれた豊かな自然が育む宇治茶などの全国に誇るブランド特産物に恵まれ、関西文化学術研究都市など特色あるまちづくりも進んでいます。

南部
エリア



時を越えて

平安貴族そのままの古典行列が、京都御所から下鴨神社を経て、上賀茂神社に向かいます。

10月 【時代祭】 京都三大祭の一つで、時代装束をまとった約2000人が秋の都大路をパレード。

7月 【祇園祭】 7月いっぱい行われる八坂神社の祭礼。ハイライトは、動く美術館と呼ばれる山鉾巡行。

5月 【葵祭】 平安貴族そのままの古典行列が、京都御所から下鴨神社を経て、上賀茂神社に向かいます。

四季を彩る
花

夏

【与謝野町のひまわり】
京都北部の与謝野町に
ある夏の観光スポット。
あたり一面にひまわりが
育ち、咲き誇る光景は美
しく壮观です。

春

【地蔵院の桜】
井手町の禅寺にある
枝垂れ桜。享保十一年
(1727年)に植
樹されたもので、京
都府指定天然記念
物に選ばれています。

【青谷梅林】
京都府で最大の梅の生産量
125トンを誇る城陽市にある
梅林。毎年、梅の花が咲く時期
には、恒例の梅まつりが開かれ
ます。

【背割堤の桜】
八幡市淀川河川公園の宇治川
と木津川に挟まれた約1.4キロの
堤に植えられたおよそ2250本の
ソメイヨシノが咲き誇ります。

【前川堤の桜】
久御山町の前川「巨椋池排水
幹線」堤の両岸には、約300
本の桜が植えられています。夜
にはライトアップされ、夜桜も楽し
めます。

【長岡天満宮のツツジ】
長岡京市の同神社境内では、ハ
シケ池周辺に群生するキリシマ
ツツジが4月末に真紅の花を二
斉に咲かせます。

秋

秋

【光明寺の紅葉】
長岡京市の同寺は「モミ
ジの寺」として知られ、
境内の数百本の木々が
色づく頃には参道の石
畳は紅葉狩り客で埋め
尽くされます。

冬

【滝の千年ツバキ】
与謝野町にある推定樹齢
約1000年、日本最古
級のヤブツバキ。3月下旬
から4月上旬にかけて濃紫
紅色の花が開花し、枝葉を
埋め尽くす様は圧巻です。

時を越えて

京都府 全域 MAP



1 : 160,000
0 5 10km

凡例

高速自動車国道
JR線
有料道路
私鉄
市町村界
※工事中のJCT-ICは仮称



京都府 主要アクセス



1 : 160,000
0 5 10km

凡例

高速自動車国道
JR線
有料道路
私鉄
市町村界
※工事中のJCT-ICは仮称



「丹後あかまつ号」の車内



景色と食事が楽しめる「丹後くろまつ号」



「丹後あおまつ号」の車内



海の京都

海上から体感!

伊根航路
(宮津市～伊根町)

伊根航路

伊根湾めぐり遊覧船

伊根湾めぐり遊覧船

遊覧漁船
(京丹後市)

遊覧漁船

伊根湾めぐり遊覧船
(京丹後市)

伊根湾めぐり遊覧船

遊覧船とび丸タクシー
(伊根町)

遊覧船とび丸タクシー

遊覧船とび丸タクシー
(伊根町)

遊覧船とび丸タクシー

遊覧船とび丸タクシー
(久美浜町)

遊覧船とび丸タクシー

遊覧船とび丸タクシー
(久美浜町)

遊覧船とび丸タクシー

遊覧船とび丸タクシー
(久美浜町)

遊覧船とび丸タクシー

遊覧船とび丸タクシー
(久美浜町)

遊覧船とび丸タクシー

問い合わせ

京都総合観光案内所(京なび)
☎075-343-0548
京都市を含む府域全地域の観光案内所をワンストップで行う案内所

京都市エリア
●公益社団法人 京都市観光協会
☎075-752-7070

南部エリア

- 向日市産業振興課
(向日市観光協会)
☎075-931-1111
- 長岡京市観光案内所
(長岡京市観光協会)
☎075-951-4500
- 長岡京市観光情報センター
☎075-958-4222
- 長岡京市商工観光課
☎075-958-4220
- 大山崎町経済観光課
(大山崎町観光協会)
☎075-956-2101

宇治市観光センター
(公益社団法人 宇治市観光協会)

☎075-742-8783

●宇治駅前観光案内所
☎075-742-8783

●近鉄大久保駅観光案内所
☎0774-46-2171

●宇治市商工観光課
☎0774-20-8724

●城陽市総合観光案内所
(城陽市観光協会)
☎0774-56-4029

●和束町地域力推進課
☎0774-56-4019

●久御山町産業課
☎0774-95-1903

●八幡市観光案内所
(一般社団法人 八幡市観光協会)
☎0774-63-9515

●木津川市観光案内所
(一般社団法人 木津川市観光協会)
☎0774-22-8783

●近畿日本ツーリング
☎0774-22-8783

●伊根町産業振興課
☎0774-22-8783

●木津川市観光案内所
(一般社団法人 木津川市観光協会)
☎0774-22-8783

●近畿日本ツーリング
☎0774-22-8783

●